

世界最大のライブバンドコンテスト エマーゼンザ・ジャパン その魅力

主 催：EMERGENZA JAPAN/エマーゼンザ・ジャパン事務局
運 営：株式会社ウィンドゲート/
協 力：有限会社ヘッドライン、Mudia、各ライブハウス、協賛他
実施期間：毎年10月～予選、4月～SF、6月地方決勝、
7月日本決勝、8月世界決勝はドイツタウバタール

THE LIFE STYLE
COMPANY



WINDGATE



はじめに

エマージェンザは、バンド・コンペティションでは世界最大の規模を誇り、多くのパートナーと共に才能を産み、育て、有数のアーティストを世界へ輩出しています。

エマージェンザのシステムは全てのバンドが成長・向上するための経験をライブを通じて積極的にサポートしていくものです。

2019年7月渋谷O-Eastで行われた日本決勝では "ulma sound junction(2022年4月メジャーデビュー)" が優勝し、2019年8月にドイツ・タウバートル野外フェスで行われましたエマージェンザ世界決勝では、世界3位の成績を収め、ギタリストは、ベストギタリスト賞を受賞しました。ZEBRAHEADの直前スロットの同一ステージでライブをするという素晴らしい体験をしています。他にも"ninja beats","花ト散るらん"が世界一となり、翌年の欧州ライブツアーをしています。過去の出演アーティストでは"King Gnu"の常田大希、"Novelbright", "TarO&JirO"などが日本大会での出身アーティスト、全英1位全米4位の"Nico&Vinz"もエマージェンザ出身アーティストとして活躍しており、上記以外にも多くのアーティストがメジャーデビューしています。日本開催は既に13シーズン目で、参加バンド数が東京・大阪・福岡と毎年150~200バンドに増え日本のバンドシーンでは高い知名度を持つようになってまいりました。

2020、2021年大会は新型コロナの影響で開催が延期となりましたが、2022大会より再開させていただきます。

エマージェンザ・ジャパン事務局
代表 尾崎 豪

In the last few years, many Japanese artists have already benefited from the powerful world-wide network of Emergenza, and found a new presence, and many new fans in Europe. This year, a new and broadened campaign with even greater impact is being started by Emergenza to refocus energies on connecting the high-quality Japanese music scene to the center of their Activities: Europe. Japanese Pop culture is already well-known and highly respected in Europe. Emergenza Japan aims to introduce even more Japanese artists to Europe, and create more visibility and sales for Japanese artists worldwide!



～協賛について～

世界の音楽の潮流は国境を越えて、良いアーティストを世に出すという方向へと変わりつつあります。

新しい仕組みから、才能あるアーティストを世界に送り出したい！その強い思いが我々を突き動かしています。

「新しい方法で、才能あるアーティストを育てていきたい！」そんな思いのある方と共に新しいミュージック・シーンを作り上げたいと思っています。

是非、共感して頂ける方との出会いを期待しています！！

エマージェンザ・ジャパン代表 尾崎 豪

過去協賛企業

ドイツ連邦共和国大使館(後援)

Marshall

BAZOOKA STUDIO

Rinky Dink Studio

Gateway Studio

渋谷eggman

Entry Japan / Comply

イー☆イヤホン

プラチナム・プロダクション

Studio Chapter H[aus]

Kampsite

MUSISION

Orange

What's Emergenza エマーゼンザとは



世界最大のライブバンドコンペティション大会

世界を目指すインディーズ・アーティストのために、世界水準のスケールでこれまで展開してきたコンテスト形式のライブシステムです。出演者はプロ・アマは問いません。

◆これまでのエマーゼンザの発展として

36カ国、160都市、1,300箇所のライブハウスで開催

エマーゼンザのシステムは毎年、世界中で約1,300箇所のライブハウスで、がライブを行い、毎週200組のバンドが世界のどこかでライブを行っています。

2019年度の出演エントリーは5000組以上のアーティストが参加。

エマーゼンザは毎年約5,000組以上のバンドのプロフェッショナルを目指すバンドアーティストが参加。成長するための経験として、ライブツアーやショーケースを積極的にエマーゼンザはサポートしバックアップしています。例えば、2015年度の日本大会で優勝したアーティスト「ninja beats」は世界大会でも優勝し、ヨーロッパで大きな評価を受け、21日間のヨーロッパツアーを行いました。2017年度優勝のSNARE COVERは世界大会でBest Singer賞を受賞、2019年度優勝のulma sound junctionは世界3位とベストギタリスト賞受賞と日本の音楽の底力を感じています。

世界の300以上のライブハウスのネットワーク

毎年8月に行われるエマーゼンザ野外フェス決勝コンペティションを中心に、世界34ヶ国、300箇所以上のプロレベルのクラブやライブハウスとのネットワークを持っている組織です。



What's Emergenza エマージェンザとは



単に国際バンドコンペティションというだけではありません。

27年前の初開催から現在まで、27期連続の黒字という実績があり、これからも開催エリアを拡張し新しいマーケットを開拓し続けていきます。

◆確立したエマージェンザのシステム

オフィスは世界有数の都市に。日本は渋谷で14年目

本部はイタリアにあります。ロンドン、ニューヨーク、パリ、ミュンヘン、メルボルン、日本に拠点があり、子会社はローマ、バルセロナ、ベルリン、モスクワ、トロント、コペンハーゲン、ブダペスト、ストックホルム、となりました。この15年ほどの間でエマージェンザは、イベントとして急成長し、世界有数のレベルに到達してきました。東京は渋谷にオフィスがあります。

世界に50人のマネジメント・ディレクターがいます

過去数年間、エマージェンザはミュージックシーンに多くのバンドアーティストを輩出させたいと、主要メディア、コネクションネットワークを築いてきており、既にヨーロッパにおいては巨大なネットワークが構築されています。

ヨーロッパ・アメリカで成功。次はアジア圏に大きな注目

開催地としては、ドイツ、イタリア、スウェーデン、フランス、ロシア、日本で大きな成功をおさめており、今後、北米、オーストラリア、その他アジア等の各国で更に成功したいと考えています。

新しい才能を育て、発掘する。そして世界へむけて発信。

エマージェンザ・フェスティバルは世界中の優れた才能が集結し、多くの才能を産み出し、育ててきました。エマージェンザは、インディーズ・アーティストのイベントとして世界最大の組織としてこれからも世界へ発信するバンドアーティストを輩出したいと考えています。





イベンターとしての成功だけではないシステム。

◆さらに進化したエマージェンザのシステム

野外フェスでの実績

エマージェンザでは、イベントを通じて培ったネットワークをもとに、各地野外フェスにエマージェンザ参加バンドを送り込んでおります。ハンガリーの50万人が集まるという巨大野外フェスにninja beatsを参加させたりしております。2018年の実績では30の野外フェスに67スロットのバンドを送り込んでいます。

スカウンティング能力

2011年度世界一のNico&Vinzは全英1位、全米4位、ノーベル賞受賞晩さん会でライブを披露しています。また強いスカウト網及びネットワークがあり、各レーベルにバンドをデビューさせています。

日本でも2012年度出演のディディの地下室のVocal常田大希がKing gnuとしてメジャーを席卷しており、2013年度優勝のTarO&JirOがテイチクよりメジャーデビュー、2010年度優勝の花ト散るらんは、プロダクションよりデビュー。2012年優勝 Avaivartikaは佐久間正英プロデュース作品リリース。2015年優勝のninja beatsはドイツ大統領の前で御前演奏などの実績があります。同じく2015年出演のnovelbrightはメジャーシーンで輝き始めています。2019年優勝のulma sound junctionは2022年4月メジャーデビュー

コンピレーションアルバム

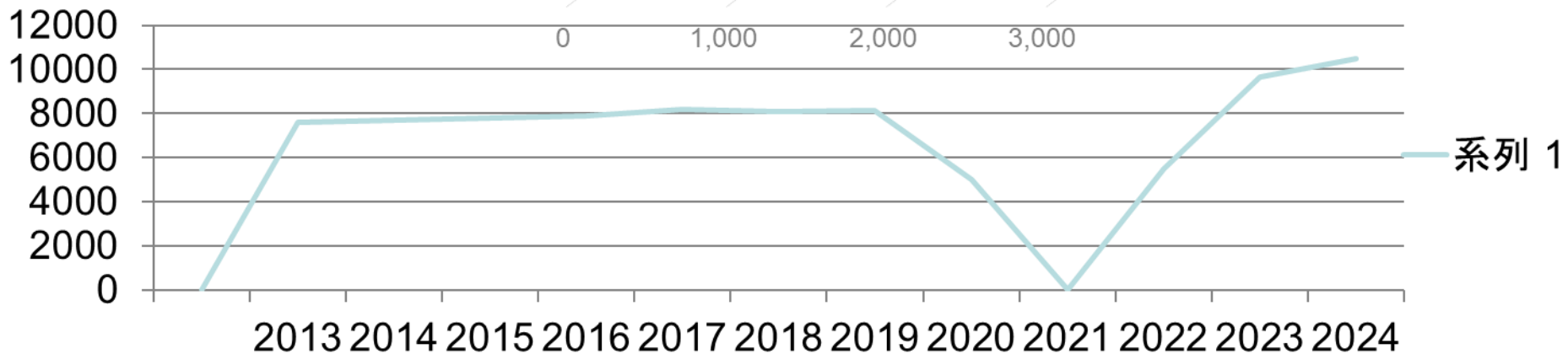
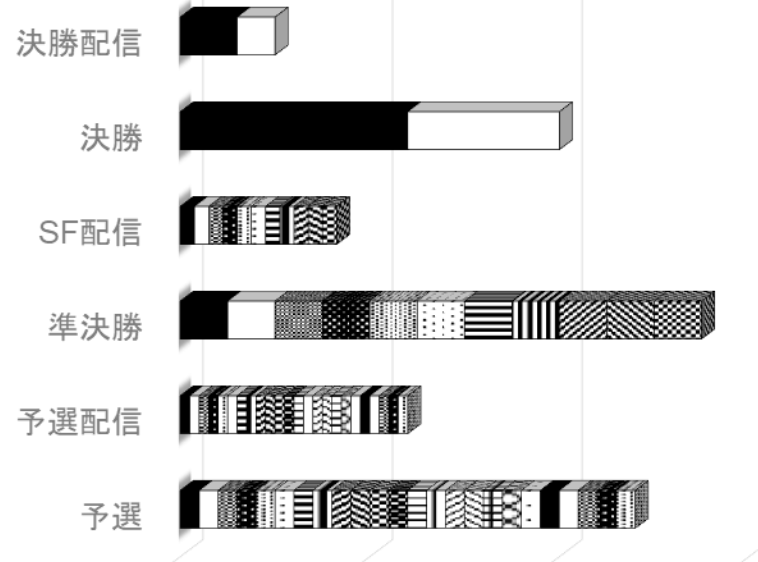
世界大会出場バンドに対して、コンピアルバムを作成、全世界の媒体・レーベルに無料配布しています。今年度より、日本大会決勝進出者によりコンピアルバムを作成し、日本の媒体・レーベルに配布することを予定しております。





Live動員見込み

年間約10,000人の客動員見込み(補充予選3本+準決勝・決勝)



1991 France ひとつのアイデアから全てが始まる。

1991年1つのアイデアからすべてが始まった。
1991年音楽仲間で集まり、1つのアイデアを発展させた。
1992年ローマで最初のエマーゼンザ・フェスティバルが行われた、
そこには245人のお客さんだけだった。
それが、5か月後には3,000人に増えていた。そうしてエマーゼンザが誕生しました。



1993-1995 組織としての成長期

エマーゼンザのプロデューサーは最初のコンピレーションアルバムを作った。以来、15年にわたりエマーゼンザは26枚のコンピレーションアルバムを世に送り出している。

1995 エマーゼンザのロゴマークが誕生する

ヨーロッパで遂にアマチュアバンドのフェスティバルを行った。
1996年1月7日：パリのギブスクラブでイタリア以外では初のコンサートを開催した。その年は113バンドが登録され、23回のコンサートが行われた。
1997年ロンドン、アストリアで最初のエマーゼンザのヨーロッパ決勝が行われ、2,500人以上が見に来た。
1998年 最も出演が難しいことで有名なクラブからエマーゼンザが招待された。



2001-2003 フェスティバルは海を越えて新展開へ

2001年パリからカナダ・モントリオールへケベック州が最初の北米でのコンサートとなる。
2002年北米5都市でエマーゼンザはコンサートを開催。
2003年700バンド以上が初のアメリカのシーズンで190以上のギグを行なう。
2004年 2,876人のミュージシャンが参加し、欧州・カナダで合わせて16,000人が参加した。

2004-2007 爆発的な成長に発展する

2005年 北米70都市でフェスティバルに参加
3,000のコンサートが行われ、世界中で9,000バンドが参加した。
2006年 フェスティバルはオーストラリアへ進出。
シドニー、メルボルン、アデレードで行われた。
2006年 エマーゼンザは日本へ進出。
アジア圏の基盤として開催を実施した。

2008-2019 新しい世界へ、

エマーゼンザは東欧で進出。チェコ共和国、スロヴァキア、ロシアと。オーストラリアでは西へと拡大。パースもその都市に。NZオークランドへも進出をした。
エマーゼンザは本格的にアジア圏を最重要拠点とし、
2011年度より、日本を中心に、本格的に開催！
2015年度は韓国への進出、日本国内でも大阪・福岡で開催を実施。



決勝はドイツの中心部にあるタウバートル峡谷に集まる。

毎シーズンの最後に世界各国の予選で勝ち残った24バンドが招待され、最大のイベントが行われる。それが世界決勝戦。

120人のミュージシャン、80人のスタッフ、80人以上の世界中のメディアやスポンサーが、ドイツの中心部にあるタウバートル峡谷に集まる。

そして30,000人の観客の前で演奏します。そして24ヶ国の代表の中から最後にベストインディーズバンドが選ばれる。

過去の実勢として

エマーゼンザがこの数年間で作ったコンピレーションアルバムで紹介した曲が、その後テレビCM、映画、ドラマなどにたくさん使われています。

エマーゼンザによって288バンドの新しい才能が発掘され
そのうち、12バンドがメジャーデビュー
15バンドが大手出版社と契約
44バンドが流通されるという実績を挙げています。

最近ではTarO&jirO (テイチク)/ぐるぐる(つばさレコーズ)/花ト散るらん(プラチナム)
Amerie/King gnu(出演時はディディーの地下室)/スピラ・スピカ(スノーマン)/novelbright
/ウルトラ寿司ふあいやー/Envy, HURRICANE LOVE,などがメジャーデビューをしています。



EMERGENZA JAPAN エマージェンザ(ライブコンペティション)

開催概要

- 参加アーティストのテープ審査はなく、一曲オリジナル曲があれば参加することができます。参加資格は現在メジャー契約をしていないアーティストが対象となります。
- 審査について、会場内のオーディエンス投票及び、国内・国外のレーベルや大手プロダクションから選出した審査員の評価で決定します。
- 主なスケジュールは以下の表の予定になります。



参加アーティストエントリー概要

- ① <https://emergenja.live>で登録
- ② バンドミーティング
- ③ 参加料¥10,000支払
- ④ ライブ参加
- ⑤ 準決勝・決勝での追加費用なし
- ⑥ 優勝でドイツ野外フェス出演へ

EMERGENZA JAPAN事務局

渋谷区渋谷2-12-8 アートビル202
TEL 03-6427-7757
FAX 03-6418-6665
japan@emergenja.live

ライブの様様: 日本決勝・世界決勝

ドイツ野外フェス3万人！！The Offspring,Zebraheadなどの有名ミュージシャンと同じステージに立てる、優勝すれば欧州ツアーも！2019日本代表ulma は世界3位でZebrahead直前スロットで5000人以上のオーディエンスの前でライブ



過去の優勝バンド

EMERGENZA JAPAN

エマージェンザ(ライブコンペティション)

回	バンド名	開催年度	Picture	ドイツ大会	HP
1	The Novelestilo	2008		4位 BestSinger	Hiddy(MC),Hisashi Nakagawa(Gt),ヒロカツ(Ba),KON(Ds),aya(Key)による生ヒップホップバンド
2	ぐるぐる(つばさレコーズよりメジャーデビュー後解散)	2009		6位 2nd-best guitar player	7ko(G.Vo)、misa-ill(G)、RiiiiE(Dr)とHALUNA(Ba)の4人が「ぐるぐる」を結成。
3	花ト散るらん(プラチナムプロダクション)	2010		優勝 2nd-best bass player	Vo.Gt.タ美帆YUMIHO) Gt.竹内コケシ(KOKESHI) 柳山カルタ(KARUTA) Dr.横田ダルマ(DARUMA)
4	S.H.E.	2011		4位	Vo/ ゆっちGt/ 亮輔 Ba/ 一海Dr/ ナルタキ
5	Avaivartika(故、佐久間正英氏によるレコーディング)	2012		4位 2nd-best bass player	Vo/Ai Gt/生本直毅 Ba/榎本敦 Ds/Ruy Key Uj
6	TarO&JirO(テイチクよりメジャーデビュー)	2013		6位 2nd-best guitar player	Vo&G / TarO Vo&G / JirO

過去の優勝バンド

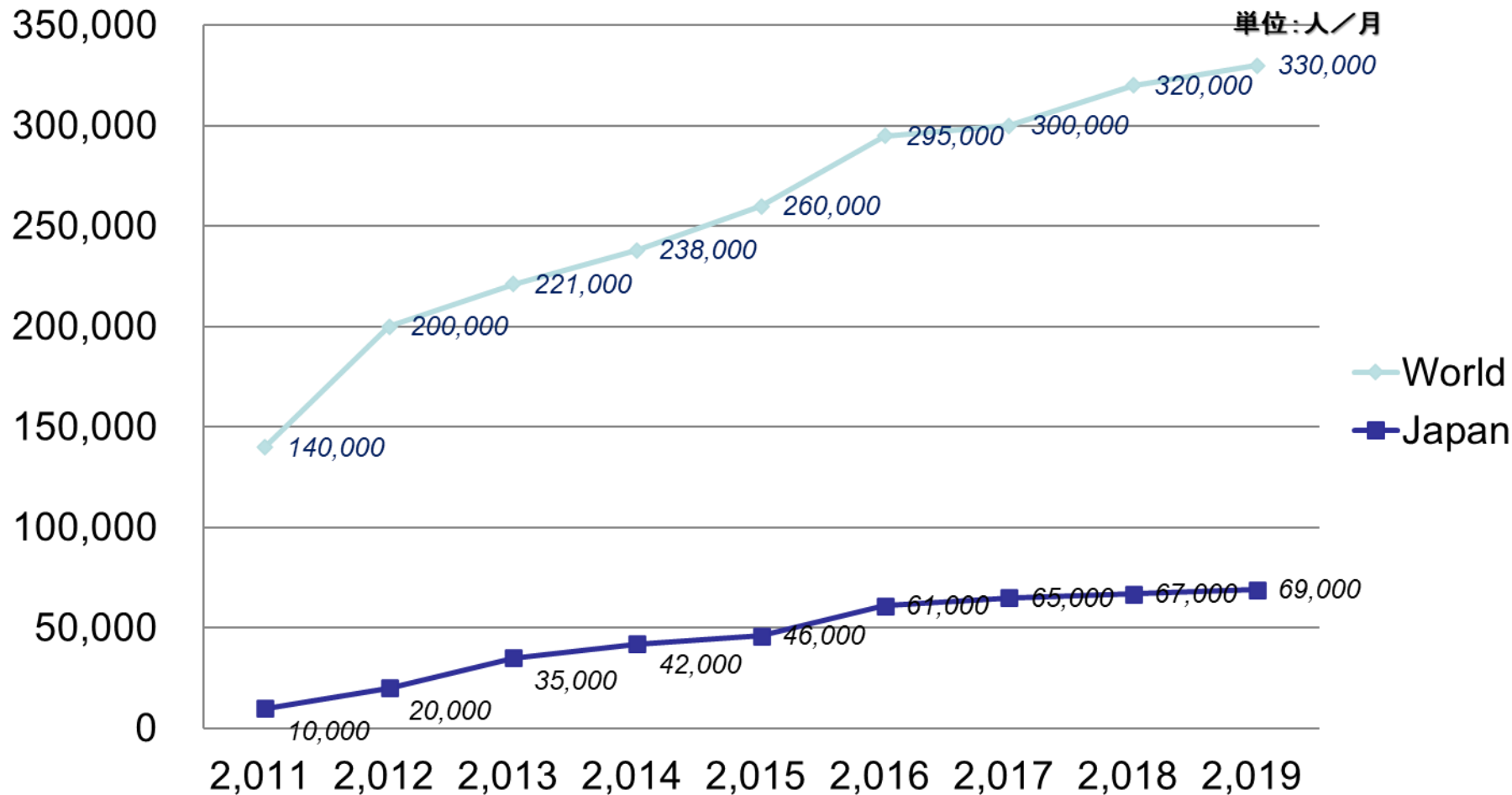
EMERGENZA JAPAN

エマージェンザ(ライブコンペティション)

回	バンド名	開催年度	Picture	ドイツ大会	HP
7	The Aspheres	2014		14位	Vo.Gt. Ryohei Konno /Gt.Cho. Kento Ami/Ba.Cho. Keiji Shinohara/Dr.Cho. Keisuke Akiyama
8	ninja beats(ドイツ大統領前での御前演奏)	2015		優勝	Shin Kimura (Ukulele) Yuya Goto (Human Beatbox)
9	スキッツォイドマン (大阪)	2016		5位	初の東京・大阪ダブルでドイツへ
9	Sweetsleep (東京)	2016		17位	ハードプログレバンド
10	SNARE COVER	2017		4位 BestSinger	初のソロプレイヤー
11	than (大阪)	2018		7位	ダンスの入った斬新なオルタナ・バンド
12	ulma sound junction	2019		3位 BestGuitar	ヘビープログレッシブバンド
13	~新型コロナ流行により中断~	2020			
13	~再延期~	2021			
13	2022年3月~再開予定	2022			

EMERGENZA WEB閲覧

ユニークユーザー数の推移実績及び見込
グラフタイトル



決勝戦はYoutube liveによる全国生中継！！



EMERGENZA JAPAN FES,2019 - TOKYO FINAL 【エマーゼンザ・ジャパンフェス,2019 東京ファイナル】

5,672 回視聴

EMERGENZA JAPAN
2019/07/06 にライブ配信

世界34カ国で行われている世界最大のインディーズバンドコンテスト、エマーゼンザ！
2019年度の東京大会ファイナルをyoutubeライブで全世界生中継します！

72 1 共有 保存 ...

アナリティクス 動画の複製

EMERGENZA2019 (エマーゼンザジャパン) 最...
EMERGENZA JAPAN - 1/4

EMERGENZA JAPAN FES,2019 - TOKYO FINAL 【エマーゼン...
EMERGENZA JAPAN

【Rebels on Weekends】
EMERGENZA JAPAN 2019 (7...

エマーゼンザ・ジャパン決勝は2019大会で**全国20,000人**が視聴
撮影はライブ撮影に長けたプロによる5カメラによりマルチアングル撮影⇒
撮影したものを地上波/ケーブルテレビ/BS/CSなどで放送するメディアを探
しています。又、ドキュメンタリー番組などの密着の提案もお待ちしています。

EMERGENZA JAPAN エマージェンザ(ライブコンペティション)

SNS フォロワー (2022/1/1現在)

EMERGENZA	フォロワー/いいね	内訳
twitter	11,642	音楽ファン・ミュージシャン・ライブハウス・イベントなどで構成 https://twitter.com/EMERGENZAJAPAN
Facebook	全世界85,000 (日本1,943)	世界中のエマージェンザFBにいいね https://www.facebook.com/emergenza.japan/
YouTube	1,270 (チャンネル登録)	https://www.youtube.com/channel/UCpIIIN3VusDKZ4Q9FGGJyM2g